

## シモキサニル(案)

今般の残留基準の検討については、関連企業から「国外で使用される農薬等に係る残留基準の設定及び改正に関する指針について」に基づく残留基準の設定要請がなされたことに伴い、食品中の農薬等のポジティブリスト制度導入時に新たに設定された基準値（いわゆる暫定基準）の見直しを含め、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

## 1. 概要

(1) 品目名：シモキサニル[ Cymoxanil(ISO) ]

(2) 用途：殺菌剤

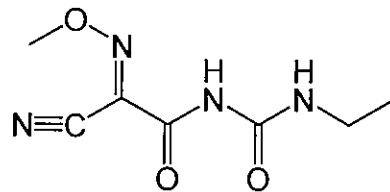
シアノアセトアミド系の殺菌剤である。菌体内の呼吸系代謝機構及び DNA 合成機構に作用することで、菌糸の伸長及び胞子の発芽を抑制して殺菌効果を示すと考えられている。

(3) 化学名

1-[(*EZ*)-2-cyano-2-methoxyiminoacetyl]-3-ethylurea (IUPAC)

2-cyano-*N*-[(ethylamino)carbonyl]-2-(methoxyimino)acetamide (CAS)

(4) 構造式及び物性



分子式	$C_7H_{10}N_4O_3$
分子量	198.18
水溶解度	0.782 g/L (20°C)
分配係数	$\log_{10}Pow = 0.781$ (25°C、pH5.98)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

また、だいず、たまねぎ等に係る残留基準の設定についてインポートトレランス申請がされている。

(1) 国内での使用方法

①12.0%シモキサニル・65.0%マンゼブ水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シモキサニルを含む農薬の総使用回数	
ばれいしょ	疫病	600～800倍	100～300 L/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	4回以内	
トマト		1000～1500倍	150～300 L/10a	収穫前日まで	2回以内		3回以内	3回以内
きゅうり	べと病			収穫7日前まで	3回以内			
すいか	褐色腐敗病 つる枯病							
メロン	べと病	1000～1500倍	100～400 L/10a	収穫30日前まで	1回			
はくさい								
たまねぎ	べと病 白色疫病	1000倍	100～300 L/10a	収穫3日前まで	3回以内			
らっきょう	白色疫病	600～800倍	100～200 L/10a	収穫30日前まで				
だいず	べと病	1000倍	100～300 L/10a	収穫45日前まで			2回以内	
ぶどう		1000～1500倍	200～700 L/10a					

②24.0%シモキサニル・60.0%TPN水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シモキサニルを含む農薬の総使用回数
ばれいしょ	疫病	800～1500倍	100～300 L/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	4回以内
		250倍	25L/10a				
トマト	夏疫病	800～1000倍	100～300 L/10a	収穫前日まで	3回以内		3回以内
	疫病 葉かび病 すすかび病	1200～2000倍 1200倍					

②24.0%シモキサニル・60.0%TPN水和剤(つづき)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シモキサニルを含む農薬の総使用回数
きゅうり	べと病	1500～2000倍	100～300 L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
	うどんこ病	1500倍					
	褐斑病						
	炭疽病						
はくさい	べと病	2000倍		収穫14日前まで	2回以内		
メロン				収穫3日前まで	3回以内		
あずき	茎疫病	800倍		収穫14日前まで			
なす	すすかび病	1500倍		収穫前日まで			
	うどんこ病						
たまねぎ	べと病 灰色かび病	1200倍		収穫7日前まで			
だいず	茎疫病	1000倍	収穫21日前まで	2回以内			

③30.0%シモキサニル・22.5%ファモキサドンドライフロアブル

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シモキサニルを含む農薬の総使用回数
ばれいしょ	夏疫病	1500倍	100～300 L/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	4回以内
	疫病	1000～2500倍					
		400倍	25L/10a				
		40倍	3.2 L/10a				
トマト ミニトマト	1500～2500倍	2500倍	150～300 L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
なす	葉かび病						
きゅうり メロン	褐色腐敗病						
はくさい	べと病	2500～5000倍	100～300 L/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
だいず	べと病	2500倍		収穫7日前まで			
たまねぎ	白色疫病			収穫3日前まで			

③30.0%シモキサニル・22.5%ファモキサドンドライフロアブル (つづき)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シモキサニルを含む農薬の総使用回数
すいか	褐色腐敗病	2500 倍	100~300 L/10a	収穫前日 まで	3 回以内	散布	3 回以内
らっきょう	白色疫病	1000 倍		収穫21日前 まで			
ぶどう	べと病	2500~ 5000 倍	200~700 L/10a				
	晩腐病 黒とう病 褐斑病	2500 倍					

④60.0%シモキサニル・10.0%ベンチアバリカルブイソプロピル顆粒水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シモキサニルを含む農薬の総使用回数
ばれいしょ	疫病	2000~ 3000 倍	100~300 L/10a	収穫7日前 まで	3 回 以内	散布	4 回以内
		750倍	25L/10a				

⑤30.0%シモキサニル・17.0%アミスルプロム顆粒水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シモキサニルを含む農薬の総使用回数
ぶどう	べと病	3000~ 5000 倍	200~700 L/10a	収穫21日前 まで	3回以内	散布	3回以内
ばれいしょ	疫病	2000~ 3000 倍	100~300 L/10a	収穫7日 前まで	4回以内		4回以内
だいず	べと病	2000 倍			3回以内		3回以内
トマト ミニトマト	疫病	3000~ 5000 倍		収穫前日 まで	3回以内		3回以内
たまねぎ	べと病	2000 倍		収穫3日前 まで			3回以内
きゅうり	べと病	3000~ 5000 倍		収穫前日 まで			3回以内

⑥24.0%シモキサニル・10.0%ベンチアパリカルブイソプロピル顆粒水和剤

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	シモキサニルを 含む農薬の 総使用回数
きゅうり	べと病	2000～ 3000倍	100～300 L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
トマト ミニトマト	疫病	2000倍		収穫7日前 まで			
たまねぎ	白色疫病 べと病			収穫14日前 まで			
らっきょう	白色疫病			収穫30日前 まで			
ぶどう	べと病	2000～ 3000倍	200～700 L/10a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	4回以内
だいず	茎疫病	2000倍	100～300 L/10a	収穫7日前 まで	2回以内		
	べと病	2000～ 3000倍					
ばれいしょ	疫病	1500～ 2000倍			3回以内		

(2) 海外での使用方法

① 25.0%シモキサニル・25.0%ファモキサドンドライフロアブル (米国)

作物名	1回当たりの使 用量	栽培期間中の 最大使用量	使用時期	使用方法
鱗茎野菜類	8～10 oz/Acre	84 oz/Acre (5.88 kg ai/ha)	収穫3日前まで	散布
				航空散布
ベリー類	6～10 oz/Acre	72 oz/Acre	収穫当日 まで	散布
				航空散布
うり科野菜	8～10 oz/Acre	32 oz/Acre (収穫周期当たり)	収穫3日前まで	散布
				航空散布
ぶどう	8 oz/Acre	72 oz/Acre (収穫周期当たり)	収穫30日 前まで	散布
				航空散布
葉菜類 (あぶらな属 野菜を除く)	8～10 oz/Acre	48 oz/Acre	収穫前日まで	散布
				航空散布
ホップ	8 oz/Acre	48 oz/Acre (3.36 kg ai/ha) (収穫周期当たり)	収穫7日前まで	散布
				航空散布
ピーマン、とうが らし類	8～10 oz/Acre	72 oz/Acre (5.04 kg ai/ha) (収穫周期当たり)	収穫3日前まで	散布
				航空散布
ばれいしょ	6～8 oz/Acre	48 oz/Acre (3.36 kg ai/ha) (収穫周期当たり)	収穫14日 前まで	散布
				航空散布
トマト	6～8 oz/Acre	72 oz/Acre (5.04 kg ai/ha) (収穫周期当たり)	収穫3日前まで	散布
				航空散布

ai: active ingredient (有効成分)

② 60.0%シモキサニルドライフロアブル (米国)

作物名	適用病害虫名	使用液量	使用時期	使用回数
ホップ	べと病	3.2 oz/Acre	収穫7日前まで	4回以内
トマト	疫病	3.2~5 oz/Acre (30 oz/年)	収穫3日前まで	—
ばれいしょ		3.2 oz/Acre	収穫14日前まで	7回以内

③60.0%シモキサニルドライフロアブル (EU)

作物名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
うり科野菜類 (外果皮を食用とするもの)	240 g ai/ha	500~ 1000L/ha	収穫3日前まで	4回以内	散布
うり科野菜類 (外果皮を食用としないもの)	240 g ai/ha	500~ 1000L/ha	収穫3日前まで	4回以内	
豆類	240 g ai/ha	1000L/ha	収穫14日前まで	4回以内	
アーティチョーク	240 g ai/ha	1000L/ha	収穫14日前まで	4回以内	
ひまわり	100 g ai/ha	200~ 600L/ha	収穫60日前まで	2回以内	全面土壌散布

④ 225g/kg シモキサニル顆粒水和剤 (EU)

作物名	栽培期間中の最大使用量	本剤の使用回数	使用時期	使用方法
アーティチョーク	300 g ai/ha	NA	収穫14日前まで	散布
えんどうまめ			収穫3日前まで	
ズッキーニ			収穫60日前まで	
ひまわり (種子)				

NA: 栽培期間中の最大薬量を超過しない限り、使用回数に制限なし

⑤ 450g/kg シモキサニル顆粒水和剤 (EU)

作物名	栽培期間中の最大使用量	本剤の使用回数	使用時期	使用方法
うり科野菜類	240 g ai/ha	5回以内	収穫3日前まで	散布
アーティチョーク	225 g ai/ha	3回以内	収穫14日前まで	散布

### 3. 作物残留試験

#### (1) 分析の概要

##### ① 分析対象の化合物

・シモキサニル

##### ② 分析法の概要

###### 【国内】

試料からアセトンで抽出し、ジクロロメタンに転溶する。凝固法により精製した後、ジクロロメタンに転溶し、シリカゲルカラムで精製した後、ガスクロマトグラフ (NPD) で定量する。

または、試料からアセトンで抽出し、多孔性ケイソウ土カラム及び C<sub>18</sub> カラム、又はグラファイトカーボンカラムで精製した後、液体クロマトグラフ・質量分析計 (LC-MS 又は LC-MS/MS) で定量する。

あるいは、試料に 5%リン酸を加えてアセトンで抽出し、酢酸エチル・ヘキサン (1 : 1) 混液に転溶する。シリカゲルカラムで精製した後、LC-MS/MS で定量する。

定量限界 : 0.005~0.05 ppm

###### 【海外】

試料からアセトンで抽出し、酢酸エチル・シクロヘキサン (1 : 1) 混液に転溶する。ゲル浸透クロマトグラフィー (GPC) 及びシリカゲルカラムで精製した後、ガスクロマトグラフ (NPD) で定量する。

または、試料から酢酸エチルで抽出し、溶媒を除去した後水を加えてヘキサンで洗浄し、酢酸エチルで抽出する。シリカゲルカラムで精製した後、ガスクロマトグラフ (NPD) で定量する。

または、試料からアセトニトリル又はアセトニトリル・水 (2 : 1) 混液で抽出し、塩化ナトリウムを加えて塩析する。アセトニトリル層を、ヘキサンで洗浄した後トリメチルアミノプロピルシリル化シリカゲル (SAX) カラム、グラファイトカーボンカラム及びシリカゲルカラムで精製、又は SAX カラム及びグラファイトカーボンカラムで精製した後、高速液体クロマトグラフ (UV)、LC-MS 又は LC-MS/MS で定量する。

定量限界 : 0.003~0.05 ppm

#### (2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙 1-2 及び 1-3 を参照。

### 4. ADI 及び ARfD の評価

食品安全基本法 (平成 15 年法律第 48 号) 第 24 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたシモキサニルに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

#### ① ADI

無毒性量 : 1.3 mg/kg 体重/day

(動物種) イヌ

(投与方法) 混餌

(試験の種類) 慢性毒性試験

(期間) 1年間  
安全係数：100  
ADI：0.013 mg/kg 体重/day

② ARfD

無毒性量：8 mg/kg 体重/day  
(動物種) ウサギ  
(投与方法) 強制経口  
(試験の種類) 発生毒性試験  
(期間) 妊娠 6～18 日  
安全係数：100  
ARfD：0.08 mg/kg 体重

5. 諸外国における状況

JMPR における毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、欧州連合 (EU)、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてばれいしょ、ホップ等に、カナダにおいてばれいしょ、ラズベリー等に、EU においてだいず、きゅうり等に、ニュージーランドにおいてにんにく、たまねぎ等に基準値が設定されている。

6. 基準値案

(1) 残留の規制対象

シモキサニルとする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、農産物中の暴露評価対象物質としてシモキサニル (親化合物のみ) を設定している。

(2) 基準値案

別紙 2 のとおりである。

(3) 暴露評価

① 長期暴露評価

1 日当たり摂取する農薬等の量の ADI に対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙 3 参照。

	EDI <sup>注)</sup> / ADI (%)
一般 (1 歳以上)	30.8
幼小児 (1～6 歳)	68.4
妊婦	29.8
高齢者 (65 歳以上)	32.1

注) 各食品の平均摂取量は、平成 17 年～19 年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

作物残留成績等がある食品については EDI 試算、それ以外の食品については TMDI 試算を行った。

TMDI 試算法：基準値案×各食品の平均摂取量



EDI 試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

② 短期暴露評価

各食品の短期推定摂取量(ESTI)を推定したところ、一般(1歳以上)及び幼小児(1～6歳)のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量(ARfD)を超えていない<sup>註</sup>。詳細な暴露評価は別紙4-1及び4-2参照。

注) 基準値案又は最高残留濃度(HR)を用い、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成22年度の厚生労働科学研究の結果に基づきESTIを推定した。

(4) 本剤については、平成17年11月29日付け厚生労働省告示第499号により、食品一般の成分規格7に食品に残留する量の限度(暫定基準)が定められているが、今般、暫定基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

シモキサニル作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件			経過日数	最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数		
ばれいしょ (塊茎)	2	12%水和剤	750倍 150-200, 200 L/10 a 散布	3回	7, 13 日	圃場A: 0.02
					7, 14 日	圃場B: <0.01
ばれいしょ (塊茎)	2	12%水和剤	400倍 300, 176 L/10 a 散布	4回	7, 14 日	圃場A: <0.01 (#) <sup>注2)</sup> (4回, 7日)
						圃場B: <0.01 (#) (4回, 7日)
ばれいしょ (塊茎)	2	30%ドライフロアブル	1000倍 150-200 L/10 a 散布	4回	7, 14 日	圃場A: <0.01
						圃場B: <0.01
ばれいしょ (塊茎)	2	30%ドライフロアブル	16倍 3.2 L/10 a 無人ヘリ散布	1回	14, 21 日	圃場A: <0.01 (#) (1回, 14日)
						圃場B: <0.01 (#) (1回, 14日)
ばれいしょ (塊茎)	2	30%ドライフロアブル	1000倍 200 L/10 a 動力噴霧機散布	1回	14, 21 日	圃場A: <0.01
						圃場B: <0.01
ばれいしょ (塊茎)	2	30%ドライフロアブル	400倍 25 L/10 a 散布	4回	7, 14, 21 日	圃場A: <0.05
						圃場B: <0.05
ばれいしょ (塊茎)	2	24%水和剤	250倍 25 L/10 a 散布	4回	7, 14, 21 日	圃場A: <0.05
						圃場B: <0.05
だいず (乾燥子実)	2	12%水和剤	1000倍 167, 150 L/10 a 散布	3回	7, 13, 21 日	圃場A: <0.01 (#) (3回, 21日)
					7, 14, 21 日	圃場B: <0.01 (#) (3回, 21日)
だいず (乾燥子実)	2	30%ドライフロアブル	2500倍 200 L/10 a 散布	3回	7, 14, 21 日	圃場A: <0.01
						圃場B: <0.01
だいず (乾燥子実)	2	24%水和剤	800倍 200 L/10 a 散布	3回	3, 7, 14, 21 日	圃場A: <0.01
						圃場B: <0.01
はくさい (莖葉)	2	12%水和剤	1000倍 200 L/10 a 散布	3回	7, 14, 21 日	圃場A: <0.01 (#) (3回, 21日)
						圃場B: <0.01 (#) (3回, 21日)
はくさい (莖葉)	2	12%水和剤	1000倍 180-200, 200 L/10 a 散布	3回	7, 14 日	圃場A: <0.01 (#) (3回, 14日)
						圃場B: 0.03 (#) (3回, 14日)
たまねぎ (鱗茎)	2	12%水和剤	1000倍 150-300 L/10 a 散布	3回	1, 3, 7 日	圃場A: <0.01
						圃場B: <0.01
たまねぎ (鱗茎)	2	30%ドライフロアブル	1500倍 200 L/10 a 散布	3回	3, 7, 14 日	圃場A: <0.01 (#)
						圃場B: <0.01 (#)
らっきょう (鱗茎)	2	12%水和剤	600倍 250, 200 L/10 a 散布	3回	14, 21, 30 日	圃場A: <0.01
						圃場B: <0.01
らっきょう (鱗茎)	2	30%ドライフロアブル	1000倍 300 L/10 a 散布	3回	21, 28, 36 日	圃場A: <0.01
					21, 28, 43 日	圃場B: <0.01
ミニトマト (果実)	2	30%ドライフロアブル	1500倍 300, 200 L/10 a 散布	3回	1, 7, 14 日	圃場A: 0.30
						圃場B: 0.17
トマト (果実)	2	12%水和剤	1000倍 300, 200 L/10 a 散布	3回	1, 3, 7 日	圃場A: 0.04
						圃場B: 0.10
トマト (果実)	2	12%水和剤	1000倍 300 L/10 a 散布	3回	1, 3 日	圃場A: 0.07
						圃場B: 0.18
トマト (果実)	2	12%水和剤	600倍 300 L/10 a 散布	3回	1, 3 日	圃場A: 0.24 (#) (3回, 1日)
						圃場B: 0.24 (#) (3回, 1日)
トマト (果実)	2	30%ドライフロアブル	1500倍 250-300 L/10 a 散布	3回	1, 3, 7 日	圃場A: 0.04
						圃場B: 0.06
なす (果実・へたを除去)	2	24%水和剤	1500倍 220, 200 L/10 a 散布	3回	1, 7, 14 日	圃場A: <0.05
						圃場B: 0.16
なす (果実)	2	30%ドライフロアブル	2500倍 150, 255.3 L/10 a 散布	3回	1, 3, 7 日	圃場A: 0.10
						圃場B: 0.14

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
きゅうり (果実)	2	24%水和剤	1500倍 200, 300 L/10 a 散布	3回	1, 3, 7 日	圃場A : 0.07 圃場B : 0.05
きゅうり (果実)	2	12%水和剤	1000倍 300, 200 L/10 a 散布	3回	1, 3 日	圃場A : 0.06 圃場B : 0.07
きゅうり (果実)	2	12%水和剤	1000倍 300 L/10 a 散布	2回	1, 3, 7 日	圃場A : 0.06 圃場B : 0.05
きゅうり (果実)	2	12%水和剤	1000倍 300 L/10 a 散布	3回	1, 3, 7 日	圃場A : 0.05 圃場B : 0.03
すいか (果肉)	2	12%水和剤	1000倍 200, 185 L/10 a 散布	3回	1, 3, 7 日	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01
すいか (果肉)	2	30%ドライフロ アブル	2500倍 200 L/10 a 散布	3回	1, 3, 7 日	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01
メロン (果肉)	2	12%水和剤	1000倍 200-250 L/10 a 散布	3回	1, 3, 7 日	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01
メロン (果肉)	2	12%水和剤	1000倍 200 L/10 a 散布	3回	1, 3 日	圃場A : <0.01 (#) (3回, 3日) 圃場B : <0.01 (#) (3回, 3日)
ぶどう (施設・果実)	2	12%水和剤	1000倍 300 L/10 a 散布	4回	21, 30, 45 日 21, 28, 42 日	圃場A : 0.02 (#) 圃場B : <0.01 (#) (4回, 21日)
ぶどう (施設・大粒)	1	12%水和剤	1000倍 300 L/10 a 散布	3回	14, 21, 30 日	圃場A : 0.01
ぶどう (施設・小粒)	1					圃場A : 0.02
あずき (乾燥子実)	2	24%水和剤	800倍 200, 100 L/10 a 散布	3回	7, 14, 21 日	圃場A : <0.005 圃場B : <0.005

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に使い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) (#)：これらの作物残留試験は、申請の適用範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

## シモキサニル作物残留試験一覧表(米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
結球レタス (莖葉) (外葉付き)	1	25%水和剤	28.0 oz ai/Acre 散布	7回	-1, 0, 1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.50
結球レタス (莖葉) (外葉付き)	1	25%水和剤	42.0 oz ai/Acre 散布	7回	-1, 0, 1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.11
結球レタス (莖葉) (外葉付き)	8	25%水和剤	28.0 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A: ND 圃場B: 1.95 圃場C: ND 圃場D: 0.17 圃場E: <0.055 圃場F: 0.755 圃場G: 0.12
					5日	圃場G: ND
結球レタス (莖葉) (外葉付き)	8	25%水和剤	42.0 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A: ND 圃場B: 2.6 圃場C: 0.0565 圃場D: 0.40 圃場E: 0.12 圃場F: 1.85 圃場G: 0.50
					5日	圃場H: ND
結球レタス (莖葉) (外葉なし)	1	25%水和剤	28.0 oz ai/Acre 散布	7回	-1, 0, 1, 3, 7, 14日	圃場A: <0.05
結球レタス (莖葉) (外葉なし)	1	25%水和剤	42.0 oz ai/Acre 散布	7回	-1, 0, 1, 3, 7, 14日	圃場A: <0.05
結球レタス (莖葉) (外葉なし)	8	25%水和剤	28.0 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A: ND 圃場B: 0.425 圃場C: ND 圃場D: <0.05 圃場E: ND 圃場F: 0.135 圃場G: ND
					5日	圃場H: ND
結球レタス (莖葉) (外葉なし)	8	25%水和剤	42.0 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A: ND 圃場B: 0.795 圃場C: <0.05 圃場D: ND 圃場E: ND 圃場F: 0.41 圃場G: <0.05
					5日	圃場H: ND
結球レタス (莖葉) (外葉付き)	7	25%水和剤	71.5~72.7 ai/Acre 散布	6回	1, 3日	圃場A: 2.75 圃場B: 1.2 圃場C: 0.071 圃場D: <0.05 圃場E: 0.825 圃場F: 0.285(6回、3日) 圃場G: 0.125

農作物	試験 圃場数	試験条件				最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
結球レタス (茎葉) (外葉付き)	7	25%水和剤	71.5~72.7 ai/Acre 散布	6回	1, 3日	圃場A: 2.5
						圃場B: 0.078
						圃場C: <0.05
						圃場D: ND
						圃場E: 0.089(6回、3日)
						圃場F: 0.0615(6回、3日)
						圃場G: 0.046
リーフレタス (茎葉)	7	25%水和剤	3.357~3.424kg(製品)/ha 散布	4回	1, 2日	圃場A: 1.3
						圃場B: 1.65
						圃場C: 1.7
						圃場D: <0.050
						圃場E: 3.2
						圃場F: 2.9
						圃場G: 13.5
セルリー (茎葉)	13	25%水和剤	3.201~4.2184kg(製品)/ha 散布	4回	1, 2日	圃場A: 1.05
						圃場B: 0.83
						圃場C: 0.48
						圃場D: 0.72
						圃場E: 1.35
						圃場F: 0.38
						圃場G: 0.33
						圃場H: 0.495
						圃場I: 0.78
						圃場J: 2.35
						圃場K: 0.16
						圃場L: <0.05
						圃場M: 0.067(4回、2日)
						ねぎ (茎葉)
圃場B: 0.22						
4日	圃場C: 0.125					
	圃場D: 0.405					
たまねぎ (鱗茎)	6	25%水和剤	2.276 lb ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A: ND
			2.648~2.708lb ai/Acre 散布			圃場B: ND
	1	25%水和剤	2.658 lb ai/Acre 散布	7回	1, 3, 7, 14日	圃場C: ND
						圃場D: ND
						圃場E: ND
1	25%水和剤	3.408 lb ai/Acre 散布	6回	1, 3, 8, 15日	圃場F: ND	
					圃場A: ND	
きゅうり (果実)	6	25%水和剤	14 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A: ND
						圃場B: ND
						圃場C: ND
					-1, 0, 1, 3, 7, 15, 21, 28日	圃場D: ND
						圃場E: ND
						圃場F: ND
きゅうり (果実)	6	25%水和剤	21 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A: ND
						圃場B: ND
						圃場C: ND
					-1, 0, 1, 3, 7, 15, 21, 28日	圃場D: ND
						圃場E: <0.05
						圃場F: <0.05

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
カンタロープ (果実)	6	25%水和剤	14 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A : ND
						圃場B : ND
						圃場C : ND
					-1, 0, 1, 3, 7, 14日	圃場D : ND
						圃場E : <0.05
						圃場F : ND
カンタロープ (果実)	6	25%水和剤	21 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A : ND
						圃場B : ND
						圃場C : ND
					-1, 0, 1, 3, 7, 14日	圃場D : <0.05
						圃場E : <0.05
						圃場F : <0.05
サマースカッシュ (果実)	5	25%水和剤	14 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A : ND
						圃場B : ND
						圃場C : <0.05
						圃場D : ND
						圃場E : ND
サマースカッシュ (果実)	5	25%水和剤	21 oz ai/Acre 散布	7回	3日	圃場A : ND
						圃場B : ND
						圃場C : <0.05
						圃場D : ND
						圃場E : <0.05
トマト (果実)	13	25%水和剤	36 oz ai/Acre 散布	6回	2日	圃場A : ND
						圃場B : ND
					3日	圃場C : ND
						圃場D : ND
						圃場E : ND
						圃場F : <0.05
						圃場G : <0.05
						圃場H : <0.05
						圃場I : <0.05
						圃場J : <0.05
						圃場K : ND
						圃場L : ND
						圃場M : ND
						トマト (果実)
圃場B : ND						
圃場C : ND						
圃場D : ND						
圃場E : ND						
圃場F : <0.05						
圃場G : <0.05						
圃場H : <0.05						
圃場I : ND						
圃場A : <0.05						
トマト (果実)	1	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	0, 3, 7, 21日	圃場A : <0.05
					0, 3, 5, 22, 29日	圃場A : 0.074
トマト (果実)	1	25%水和剤	44 oz ai/ha 散布	11回	3日	圃場A : ND
トマト (果実)	1	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	0, 3, 7, 21日	圃場A : ND
					0, 3, 5, 22, 29日	圃場B : <0.05
トマト (果実)	1	25%水和剤	180 oz ai/Acre 散布	9回	5日	圃場A : 0.275 (#) <sup>注2)</sup>

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
トマト (果実)	1	25%水和剤	220 oz ai/ha 散布	11回	3日	圃場A : <0.05 (#)
トマト (果実)	2	50%水和剤	120 g ai/ha 5回、 600 g ai/ha 2回 散布	7回	7日	圃場A : <0.05 (#) 圃場B : <0.05 (#)
トマト (果実)	3	50%水和剤	120 g ai/ha 散布	7回	7日	圃場A : <0.05 圃場B : <0.05 圃場C : <0.05
トマト (果実)	2	50%水和剤	160 g ai/ha 散布	8回	7日	圃場A : <0.05 圃場B : <0.05
	1			8回	0, 3, 5, 7日	圃場A : 0.09
	1			6回	0, 2, 4, 6日	圃場A : <0.05
ピーマン (果実)	7	25%水和剤	36 oz ai/Acre 散布	6回	3日	圃場A : ND 圃場B : <0.05 圃場C : ND 圃場D : <0.05 圃場E : 0.11 圃場F : <0.05
					4日	圃場G : ND
ピーマン (果実)	4	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	3日	圃場A : ND 圃場B : ND 圃場C : ND 圃場D : ND
ピーマン (果実)	2	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	0, 3, 21, 34日	圃場A : <0.05
					0, 3, 5, 21, 28日	圃場B : 0.12
とうがらし (果実)	4	25%水和剤	36 oz ai/Acre 散布	6回	3日	圃場A : <0.05 圃場B : <0.05 圃場C : <0.05 圃場D : <0.05
とうがらし (果実)	1	25%水和剤	44 oz ai/ha 散布	11回	3日	圃場A : ND
とうがらし (果実)	1	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	5日	圃場A : ND
とうがらし (果実)	1	25%水和剤	36 oz ai/ha 散布	9回	3日	圃場A : ND
ほうれんそう (莖葉)	7	25%水和剤	2.589~2.738 lb ai/Acre 散布	7回	1, 2日	圃場A : 11.015 圃場B : 7.572 圃場C : 3.340 圃場D : 2.375 圃場E : 2.15 圃場F : 1.371 圃場G : 3.764
ホップ (穂花)	3	60%トリアゾラム	1.0 lb ai/Acre 散布	4回	6日	圃場A : 0.482 (#)
					7日	圃場B : 0.608 圃場C : 0.153
ホップ (穂花)	3	25%水和剤	6.0 lb ai/Acre 散布	6回	7日	圃場A : 1.17
					8日	圃場A : 1.325 圃場B : 3.76

農作物	試験圃樹数	試験条件			最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)	
		剤型	使用量・使用方法	回数		経過日数
ぶどう (果実)	13	50%水和剤	120 g ai/ha 散布	9回	14日	圃場A : <0.05
				12回		圃場B : <0.05 (#)
						圃場C : <0.05 (#)
						圃場D : <0.05 (#)
						圃場E : <0.05 (#)
						圃場F : <0.05 (#)
						圃場G : <0.05 (#)
						圃場H : <0.05 (#)
						圃場I : <0.05 (#)
						圃場J : <0.05 (#)
						圃場K : <0.05 (#)
						圃場L : 0.05 (#)
						圃場M : 0.06 (#)
ぶどう (果実)	1	30%水和剤	1.3688 kg ai/ha 散布	10回	0, 1, 7, 14, 28日	圃場A : 0.12 (#)
ぶどう (果実)	1	50%水和剤	600 g ai/ha 散布	9回	14日	圃場A : <0.05 (#)
ぶどう (果実)	1	50%水和剤	600 g ai/ha 散布	12回	12日	圃場A : 0.05 (#)
ラズベリー (果実)	5	30%水和剤	423 g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A : 0.35
						圃場B : 0.965
						圃場C : 0.535
						圃場D : 0.43
						圃場E : 0.29
ブラックベリー (果実)	1	30%水和剤	423 g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A : 1.55
ボイセンベリー (果実)	1	30%水和剤	423 g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A : 2.1

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) (#)：これらの作物残留試験は、申請の適用範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

ND=not detected (検出限界：レタス、きゅうり、カンタロープ、サマースカッシュ、トマト、ピーマン、とうがらし、<0.02 / ねぎ・たまねぎ <0.05ppm)



シモキサニル作物残留試験一覧表 (EU)

農作物	試験 圃場数	試験条件			経過日数	最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数		
えんどうまめ (乾燥子実)	5	325 g/kg水和剤	21g ai/100g種子 種子浸漬処理	1回	129日	圃場A: <0.02
					113日	圃場B: <0.02
					101日	圃場C: <0.02
					136日	圃場D: <0.02
					110日	圃場E: 0.02
きゅうり (果実)	4	60%水和剤	105-115 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: ND
						圃場B: ND
						圃場C: ND
						圃場D: ND
きゅうり (果実)	4	60%水和剤	105-114 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: ND
						圃場B: ND
						圃場C: ND
						圃場D: ND
ズッキーニ (果実)	4	20%水和剤	230-248 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: ND
						圃場B: ND
						圃場C: ND
						圃場D: ND
ズッキーニ (果実)	4	20%水和剤	234-246 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: 0.047
						圃場B: ND
						圃場C: 0.017
						圃場D: ND
ズッキーニ (果実)	4	20%水和剤	229-246 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: ND
						圃場B: 0.033
						圃場C: <0.01
						圃場D: ND
ズッキーニ (果実)	4	20%水和剤	231-251 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: ND
						圃場B: <0.01
						圃場C: ND
						圃場D: ND
ズッキーニ (果実)	2	450 g/kg水和剤	238-248 g ai/ha 散布	5回	3日	圃場A: <0.05
						圃場B: <0.05
メロン (果皮)	4	20%水和剤	235-251 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: <0.01
						圃場B: 0.071
						圃場C: 0.029
						圃場D: <0.01
メロン (果肉)	4	20%水和剤	235-251 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: ND
						圃場B: ND
						圃場C: ND
						圃場D: ND
メロン (果皮)	4	20%水和剤	236-245 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: 0.14
						圃場B: 0.12
						圃場C: 0.037
						圃場D: 0.025
メロン (果肉)	4	20%水和剤	236-245 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: ND
						圃場B: ND
						圃場C: ND
						圃場D: ND
メロン (果皮)	4	20%水和剤	233-250 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: 0.034
						圃場B: 0.019
						圃場C: 0.024
						圃場D: 0.038
メロン (果肉)	4	20%水和剤	233-250 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: ND
						圃場B: ND
						圃場C: ND
						圃場D: ND
メロン (果皮)	4	20%水和剤	236-243 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: 0.040
						圃場B: 0.011
						圃場C: 0.040
						圃場D: 0.13
メロン (果肉)	4	20%水和剤	236-243 g ai/ha 散布	4回	3日	圃場A: ND
						圃場B: ND
						圃場C: ND
						圃場D: ND
メロン (果皮)	2	450 g/kg水和剤	161-188 g ai/ha 散布	4回	11, 14日	圃場A: <0.05
メロン (果肉)	2	450 g/kg水和剤	161-188 g ai/ha 散布	4回	11, 14日	圃場A: <0.05
さやえんどう (さやつき子 実)	8	20%水和剤	234-248 g ai/ha 散布	4回	6, 14日	圃場A: 0.007 (#) <sup>注2)</sup>
			231-251 g ai/ha 散布			圃場B: ND
アーティチョーク	4	20%水和剤	235-251 g ai/Acre 散布	4回	14日	圃場C: ND
						圃場D: ND
						圃場E: ND
						圃場F: ND
						圃場G: <0.01
						圃場H: ND
						圃場A: ND
						圃場B: ND
圃場C: ND						
圃場D: ND						

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	
アーティチョーク	2	450 g/kg水和剤	215-229 g ai/ha 散布	3回	14, 21日 圃場A: <0.05 圃場B: <0.05
ひまわり (種子)	3	25%水和剤	506-518 g ai/ha 散布	2回	44日 圃場A: ND 101日 圃場B: ND 68日 圃場C: ND
ひまわり (種子)	4	25%水和剤	98-104 g ai/ha 散布	2回	57日 圃場A: ND 83日 圃場B: ND <i>0, 7, 14, 21, 28, 44日</i> 圃場C: ND(#) <i>0, 7, 14, 21, 28, 53日</i> 圃場D: 0.012(2回, 0日)(#)
ひまわり (種子)	4	25%水和剤	95-105 g ai/ha 散布	2回	62日 圃場A: ND 36日 圃場B: ND <i>0, 7, 14, 21, 28, 44日</i> 圃場C: ND(#) <i>0, 7, 14, 21, 28, 48日</i> 圃場D: <0.01(2回, 0日)(#)

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) (#)：これらの作物残留試験は、申請の適用範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

ND=not detected (検出限界：<0.003ppm)

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
米(玄米をいう。)		0.05				
小麦		0.05				
大麦		0.05				
ライ麦		0.05				
とうもろこし		0.05				
そば		0.05				
その他の穀類		0.05				
大豆	0.05	0.01	○			<0.01,<0.01
小豆類	0.02	0.05	○			<0.005,<0.005
えんどう	0.5	0.05	IT	0.5	EU	【0.02,<0.02(n=4)(EU)】
そら豆		0.05				
らっかせい		0.05				
その他の豆類		0.05				
ばれいしょ	2	2	○			
さといも類(やつがしらを含む。)		0.1				
かんしょ		0.1				
やまいも(長いもをいう。)		0.1				
こんにやくいも		0.1				
その他のいも類		0.1				
てんさい		0.05				
さとうきび		0.05				
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根		0.05				
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉		0.05				
かぶ類の根		0.05				
かぶ類の葉		0.05				
西洋わさび		0.05				
クレソン	19	0.05	IT	19	米国	【<0.02-2.75(n=32)(レタス外葉あり) <0.02-0.795(n=18)(レタス外葉なし) <0.05-13.5(n=7)(リーフレタス)(米 国)、1.371-11.05(n=7)(ほうれんそ 0.03(#)(\$), <0.01(#)]
はくさい	0.2	0.2	○			
キャベツ		0.2				
芽キャベツ		0.05				
ケール		0.05				
こまつな		0.05				
きょうな		0.05				
チンゲンサイ		0.05				
カリフラワー		0.05				
ブロッコリー		0.05				
その他のあぶらな科野菜		0.05				
ごぼう		0.05				
サルシフィー		0.05				
アーティチョーク	0.1	0.05	IT	0.1	EU	【<0.05(n=2),<0.003(n=4)(EU)】
チコリ		0.05				
エンダイブ	19	0.05	IT	19	米国	【米国レタス、ほうれんそう参照】
しゅんぎく		0.05				
レタス(サラダ菜及びらしゃを含む。)	2	2				
その他のきく科野菜		0.05				
たまねぎ	0.05	2	○・IT	0.05	米国	【<0.05(n=8)(米国)】
ねぎ(リーキを含む。)	1	0.05	IT	1.1	米国	【<0.05,0.125,0.22,0.405(米国)】
にんにく	0.05	0.1	IT	0.05	米国	【米国たまねぎ参照】
にら	1	0.05	IT	1.1	米国	【米国ねぎ参照】
アスパラガス		0.05				
わけぎ		0.05				
その他のゆり科野菜	0.05	0.1	○			<0.01(n=4)(らっきょう)
にんじん		0.05				

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
パースニップ パセリ セロリ みつば その他のせり科野菜	19 6	0.05 0.05 0.05 0.05	IT IT		19 6.0	米国 米国 【米国レタス、ほうれんそう参照】 【<0.05-2.35(n=13)(米国)】
トマト ピーマン なす その他のなす科野菜	2 0.2 0.5 0.2	2 0.2 0.5 0.2	○ IT ○ IT		0.2 0.2	米国 米国 【<0.02-0.12(n=13)(米国)】 0.10,0.14 【<0.02(n=3),<0.05(n=4)(米国とうがらし)】
きゅうり(ガーキンを含む。) かぼちゃ(スカッシュを含む。) しろり すいか メロン類果実 まくわり※ その他のうり科野菜	2 0.1 0.05 0.05 0.05 0.04 0.1	2 0.05 0.05 0.1 0.1 0.1	○ IT IT ○ ○ IT IT		0.1 0.05 0.1 0.1	EU 米国 EU EU 【<0.01-<0.05(n=18)(EUズッキーニ)】 【米国きゅうり、カンタローブ参照】 <0.01,<0.01 <0.01,<0.01 【<0.003-<0.05(n=18)(EUメロン)】 【EUかぼちゃ参照】
ほうれんそう たけのこ オクラ しょうが 未成熟えんどう 未成熟いんげん えだまめ	0.5	0.05 0.05 0.05 0.05 0.05 0.05	IT		0.5	EU 【0.007,0.004,<0.003(n=6)(EU)】
マッシュルーム しいたけ その他のきのこ類		0.05 0.05 0.05				
その他の野菜		0.5				
みかん なつみかんの果実全体 レモン オレンジ(ネーブルオレンジを含む。) グレープフルーツ ライム その他のかんきつ類果実		0.05 0.05 0.05 0.05 0.05 0.05				
りんご 日本なし 西洋なし マルメロ びわ		0.05 0.05 0.05 0.05 0.1				
もも ネクタリン あんず(アプリコットを含む。) すもも(ブルーンを含む。) うめ おうとう(チェリーを含む。)		0.1 0.05 0.2 0.2 0.2 0.2				
いちご ラズベリー ブラックベリー ブルーベリー クランベリー ハックルベリー その他のベリー類果実	4 4 4 4 4	0.2 0.2 0.2 0.2 0.2 0.2	IT IT IT IT		4.0 4.0 4.0	米国 米国 米国 【0.34-0.965(n=5)(米国ラズベリー)、 1.55(n=1)(米国ブラックベリー)、 2.1(n=1)(米国ボイセンベリー)】 【米国ラズベリー参照】 【米国ラズベリー参照】
ぶどう かき	1	1 0.05	○			

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
バナナ		0.05				
キウイ		0.1				
パパイヤ		0.05				
アボカド		0.05				
パイナップル		0.05				
グアバ		0.05				
マンゴー		0.05				
パッションフルーツ		0.05				
なつめやし		0.2				
その他の果実		0.2				
ひまわりの種子	0.1	0.05	IT	0.1	EU	【<0.01(n=11)(EU)】
ごまの種子		0.05				
べにばなの種子		0.05				
綿実		0.05				
なたね		0.05				
その他のオイルシード		0.05				
ぎんなん		0.05				
くり		0.05				
ペカン		0.05				
アーモンド		0.05				
くるみ		0.05				
その他のナッツ類		0.05				
茶		0.05				
コーヒー豆		0.05				
カカオ豆		0.05				
ホップ	7	2	IT	7.0	米国	【0.153-3.76(n=6)(米国)】
その他のスパイス	0.1	0.5	IT	0.1	EU	【EUひまわり参照】
その他のハーブ	19	0.5	IT	19	米国	【米国レタス、ほうれんそう参照】
乳		0.05				

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値については、網をつけて示した。

(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

(\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。

※まくわりにおいては、EUの残留基準に加工係数0.4(可食部係数。果実全体の残留量に対する果肉の残留量の比)を乗じた値を基準値案とした。

シモキサニル推定摂取量 (単位:  $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$ )

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	一般(1歳以 上) TMDI	一般(1歳以 上) EDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
大豆	0.05	0.01	2.0	0.4	1.0	0.2	1.6	0.3	2.3	0.5
小豆類	0.02	0.005	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
えんどう	0.5	0.02	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
ばれいしょ	2	● 2	76.8	76.8	68.0	68.0	83.8	83.8	70.2	70.2
クレソン	19	0.77	1.9	0.1	1.9	0.1	1.9	0.1	1.9	0.1
はくさい	0.2	0.02	3.5	0.4	1.0	0.1	3.3	0.3	4.3	0.4
アーティチョーク	0.1	0.018	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エンダイブ	19	0.77	1.9	0.1	1.9	0.1	1.9	0.1	1.9	0.1
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	2	● 2	19.2	19.2	8.8	8.8	22.8	22.8	18.4	18.4
たまねぎ	0.05	● 0.05	1.6	1.6	1.1	1.1	1.8	1.8	1.4	1.4
ねぎ (リーキを含む。)	1	0.2	9.4	1.9	3.7	0.7	6.8	1.4	10.7	2.1
にんにく	0.05	● 0.05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0
にら	1	0.2	2.0	0.4	0.9	0.2	1.8	0.4	2.1	0.4
その他のゆり科野菜	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
パセリ	19	0.77	1.9	0.1	1.9	0.1	1.9	0.1	3.8	0.2
セロリ	6	0.7	7.2	0.8	3.6	0.4	1.8	0.2	7.2	0.8
トマト	2	● 2	64.2	64.2	38.0	38.0	64.0	64.0	73.2	73.2
ピーマン	0.2	0.052	1.0	0.2	0.4	0.1	1.5	0.4	1.0	0.3
なす	0.5	0.12	6.0	1.4	1.1	0.3	5.0	1.2	8.6	2.1
その他のなす科野菜	0.2	0.037	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
きゅうり (ガーキンを含む。)	2	● 2	41.4	41.4	19.2	19.2	28.4	28.4	51.2	51.2
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.1	0.05	0.9	0.5	0.4	0.2	0.8	0.4	1.3	0.7
しろりり	0.05	● 0.05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
すいか	0.05	0.01	0.4	0.1	0.3	0.1	0.7	0.1	0.6	0.1
メロン類果実	0.05	0.01	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
まくわうり	0.04	0.03	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のうり科野菜	0.1	0.05	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3	0.2
未成熟えんどう	0.5	● 0.5	0.8	0.8	0.3	0.3	0.1	0.1	1.2	1.2
ラズベリー	4	0.889	0.4	0.1	0.4	0.1	0.4	0.1	0.4	0.1
ブラックベリー	4	0.889	0.4	0.1	0.4	0.1	0.4	0.1	0.4	0.1
その他のベリー類果実	4	0.889	0.4	0.1	0.4	0.1	0.8	0.2	0.4	0.1
ぶどう	1	● 1	8.7	8.7	8.2	8.2	20.2	20.2	9.0	9.0
ひまわりの種子	0.1	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ホップ	7	1.25	0.7	0.1	0.7	0.1	0.7	0.1	0.7	0.1
その他のスパイス	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のハーブ	19	0.77	17.1	0.7	5.7	0.2	1.9	0.1	26.6	1.1
計			270.6	220.4	169.6	146.8	255.0	226.8	299.8	234.1
ADI比 (%)			37.8	30.8	79.1	68.4	33.5	29.8	41.1	32.1

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

EDI: 推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

●: 個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値(案)の数値を用いた。

## シモキサニル推定摂取量 (短期) : 一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用 いた数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
大豆	大豆	0.05	0.05	0.0	0
小豆類	いんげん	0.02	0.02	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	2	2	18.8	20
はくさい	はくさい	0.2	0.2	2.6	3
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	2	2	11.3	10
	非結球レタス類	2	2	8.1	10
	レタス	2	2	11.5	10
たまねぎ	たまねぎ	0.05	0.05	0.4	1
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	1	1	3.8	5
にんにく	にんにく	0.05	0.05	0.0	0
にら	にら	1	1	1.3	2
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	0.05	0.05	0.1	0
	らっきょう	0.05	0.05	0.1	0
パセリ	パセリ (生)	19	19	3.0	4
	パセリ (乾燥)	19	19	17.0	20
セロリ	セロリ	6	6	33.1	40
トマト	トマト	2	2	21.9	30
ピーマン	ピーマン	0.2	0.2	0.5	1
なす	なす	0.5	0.5	3.2	4
その他のなす科野菜	とうがらし (生)	0.2	0.2	0.3	0
	ししとう	0.2	0.2	0.2	0
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	2	2	12.7	20
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.1	0.1	1.0	1
	ズッキーニ	0.1	0.1	0.7	1
しろりり	しろりり	0.05	0.05	0.4	1
すいか	すいか	0.05	0.2	6.6	8
メロン類果実	メロン	0.05	0.05	0.8	1
その他のうり科野菜	とうがん	0.1	0.1	1.7	2
	にがうり	0.1	0.1	0.8	1
未成熟えんどう	未成熟えんどう (さや)	0.5	0.5	0.8	1
	未成熟えんどう (豆)	0.5	0.5	0.8	1
ぶどう	ぶどう	1	1	13.5	20
ホップ	ホップ	7	7	0.2	0

ESTI : 短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD (%) の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。

## シモキサニル推定摂取量 (短期) : 幼小児(1~6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用 いた数值 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
大豆	大豆	0.05	0.05	0.1	0
ばれいしょ	ばれいしょ	2	2	45.4	60
はくさい	はくさい	0.2	0.2	3.1	4
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	2	2	19.6	20
	非結球レタス類	2	0	0.0	0
	レタス	2	2	17.7	20
たまねぎ	たまねぎ	0.05	0.05	0.9	1
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	1	1	6.5	8
にんにく	にんにく	0.05	0.05	0.0	0
にら	にら	1	1	2.1	3
パセリ	パセリ (生)	19	19	3.3	4
トマト	トマト	2	2	54.3	70
ピーマン	ピーマン	0.2	0.2	1.3	2
なす	なす	0.5	0.5	7.8	10
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	2	2	29.2	40
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.1	0.1	1.6	2
すいか	すいか	0.05	0.2	17.3	20
メロン類果実	メロン	0.05	0.05	1.5	2
未成熟えんどう	未成熟えんどう (さや)	0.5	0.5	0.6	1
	未成熟えんどう (豆)	0.5	0.5	0.9	1
ぶどう	ぶどう	1	1	30.6	40

ESTI : 短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。



(参考)

これまでの経緯

平成 8年	4月25日	初回農薬登録
平成17年	11月29日	残留農薬基準告示
平成23年	1月7日	インポートトレランス設定の要請(大豆、ホップ等)
平成23年	1月24日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請、関係書類の接受
平成26年	12月16日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成27年	3月31日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成27年	4月21日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

石井 里枝	埼玉県衛生研究所水・食品担当部長
○大野 泰雄	公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団理事長
尾崎 博	東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室教授
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室教授
佐々木 一昭	東京農工大学大学院農学研究院動物生命科学部門准教授
佐藤 清	一般財団法人残留農薬研究所技術顧問
佐野 元彦	東京海洋大学海洋生物資源学部門教授
永山 敏廣	明治薬科大学薬学部薬学教育研究センター基礎薬学部門教授
根本 了	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
二村 睦子	日本生活協同組合連合会組織推進本部環境事業推進部長
宮井 俊一	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
由田 克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成 浩一	静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野教授
鰐淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学教授

(○：部会長)

答申(案)

シモキサニル

食品名	残留基準値	
	ppm	
大豆	0.05	
小豆類 <sup>注1)</sup>	0.02	注1)いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及びレンズを含む。
えんどう	0.5	
ばれいしょ	2	
クレソン	19	
はくさい	0.2	
アーティチョーク	0.1	
エンダイブ	19	
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	2	
たまねぎ	0.05	
ねぎ(リーキを含む。)	1	
にんにく	0.05	
にら	1	
その他のゆり科野菜 <sup>注2)</sup>	0.05	注2)「その他のゆり科野菜」とは、ゆり科野菜のうち、たまねぎ、ねぎ、にんにく、にら、アスパラガス、わけぎ及びハーブ以外のものをいう。
パセリ	19	
セロリ	6	
トマト	2	
ピーマン	0.2	
なす	0.5	
その他のなす科野菜 <sup>注3)</sup>	0.2	注3)「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。
きゅうり(ガーキンを含む。)	2	
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.1	
しろり	0.05	
すいか	0.05	
メロン類果実	0.05	注4)「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり、かぼちゃ、しろり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。
まくわうり	0.04	
その他のうり科野菜 <sup>注4)</sup>	0.1	
未成熟えんどう	0.5	注5)「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。
ラズベリー	4	
ブラックベリー	4	
その他のベリー類果実 <sup>注5)</sup>	4	
ぶどう	1	注6)「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。
ひまわりの種子	0.1	
ホップ	7	注7)「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。
その他のスパイス <sup>注6)</sup>	0.1	
その他のハーブ <sup>注7)</sup>	19	